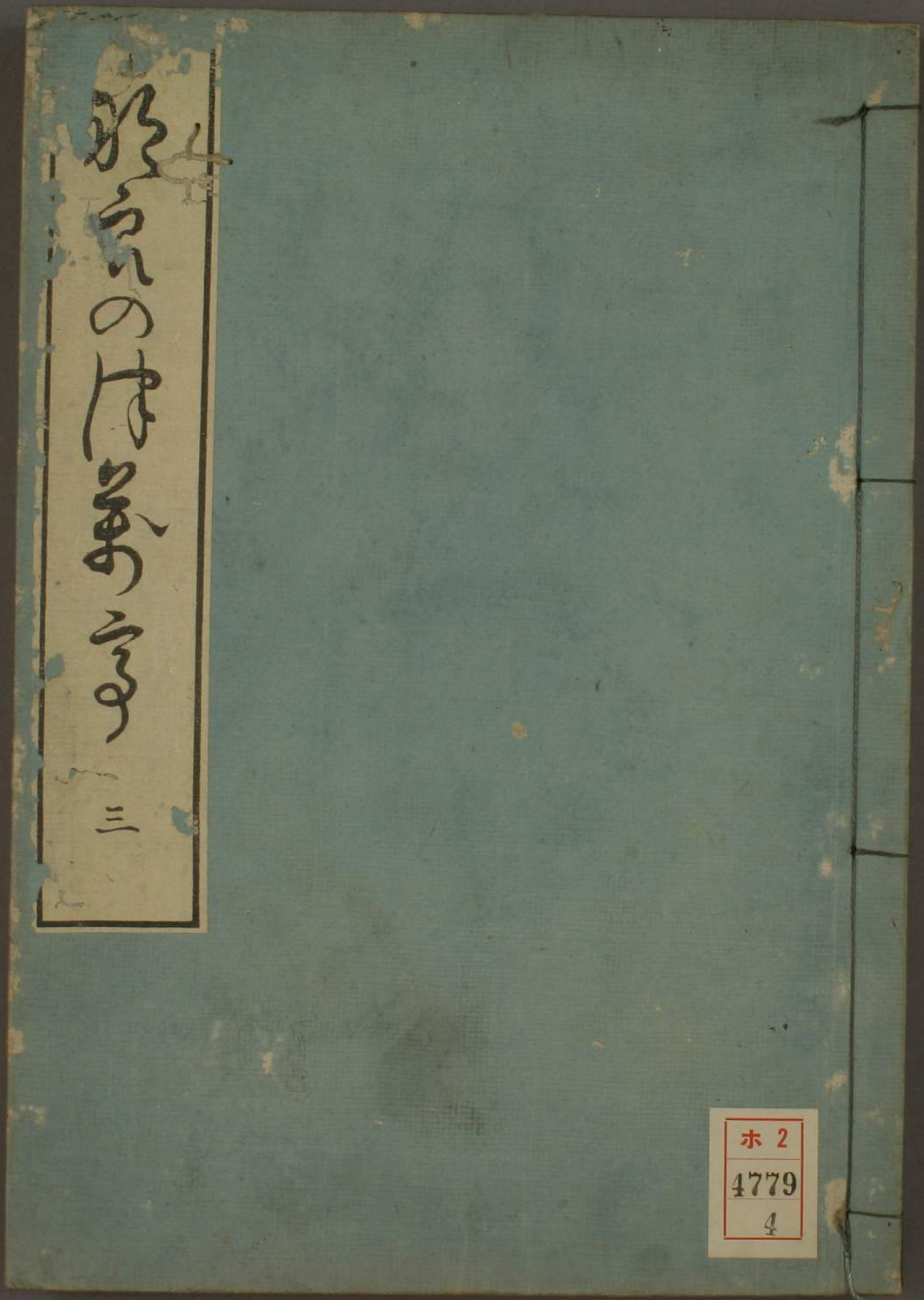


KODAK Color Control Patches
© The Tiffen Company, 2000
LICENSED PRODUCT



三
新編 日本書紀
卷之六

ホ 2
4779
4



ちハとすーの思候。門さて

ゆこぢらな

○方十七 志山のうりむける唐をとこぢらふふられ
よあられかひなりし。日たちやまに

ゆりたける雪のこぢらふけはてわ

こころも

半せぬ。方八とこよのこり
とちちぬのいやりふつ

大君ハいよ

こきさとり

時身。方十ときさりのうちちけつみかぢらわハとまに
ハかりぬありぬもあやし。日天智 十年並漏刻於此
もころこと

新産此漏刻者天皇の太子時取親和紫遠

こい

刀自。方四音見の。日十六

式位御式

時。日九某 二年一然之母。一基馬。厭之。此。異。提。戸。母。此。親。自。

とぬ

今人。方二とぬ
日ハ。日十五

○後元天皇元年補内令人九十人於方政官列見

こぢらりのきみ

隣。方九
ハ。日十五

○のき。日。顯宗。蕃。西。蕃。後。後。紀。

とほ

遠冬。とけ。き。方。カ。エ
人。方。を。つ。き。の。

時。日。律。律。す。い。ぬ。と。に。こ。つ。り。の。か。く。な。や。

ぎぎへにける

年。方。カ。エ
方。カ。エ

リ。方。カ。エ。年。の。め。れ。ハ。日。六。方。の。初。年。の。め。き。

にあり

一。年。方。カ。エ
方。カ。エ

○日。方。カ。エ。一。夜。

に

毎。年。方。カ。エ。の。と。ま。あ。ら。ハ。日。六。

うこのぢら

年。方。カ。エ。の。め。き。

にのち

年。方。カ。エ。の。め。き。

○日。方。カ。エ。一。夜。

に

年。方。カ。エ。の。め。き。の。と。ま。あ。ら。ハ。日。六。

たまのーのそ

に

年。方。カ。エ。の。め。き。の。と。ま。あ。ら。ハ。日。六。

ぬか

年。方。カ。エ。の。め。き。の。と。ま。あ。ら。ハ。日。六。

に

○年。方。カ。エ。の。め。き。の。と。ま。あ。ら。ハ。日。六。

に

年。方。カ。エ。の。め。き。の。と。ま。あ。ら。ハ。日。六。

○年。方。カ。エ。の。め。き。の。と。ま。あ。ら。ハ。日。六。

に

年。方。カ。エ。の。め。き。の。と。ま。あ。ら。ハ。日。六。

にすまはらるるの後の...
。まこゆめらるるの...
りひひあまをりをりつあへし

ぬれ
。日秋明
。日秋明
。日秋明

世御。日世仁
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

。日秋明
。日秋明
。日秋明

よかぢる大さきうまうらにまきこしとちをせまうらち。私記に解悦麻呂去、自格を詠
留言言ふ也。○方十六むきわんをかまうらむうら本とちうら乃きとをかきえらむ
め。日九すつかつりまひよてあれやとつり乃乃入こ次てまうらとりふちも。源うらさ
てか。さふさこく乃乃うらにまうらやうにち浮あたられそつ。おれありや。伊つ
いつ乃りつよかけしまうらうけさけらうらな。ましまて乃
いもえさるまに。日すうらまうら海よらへへん。
さーまきこし。○方十五いりかりよかまきこしはそつ。のむささー
かまひー。日八さむむはこまてさーかー。
をあひこ

まひにのあて次 まひにのあて次
まひにのあて次 まひにのあて次
まひにのあて次 まひにのあて次

まぢぢぢぢぢ まぢぢぢぢぢ
まぢぢぢぢぢ まぢぢぢぢぢ
まぢぢぢぢぢ まぢぢぢぢぢ

けしー門よりか けしー門よりか
まきこしーら まきこしーら

日六長柄のまよまきこしーら 日六長柄のまよまきこしーら
乃こしいせそそーら 乃こしいせそそーら

まのきのいせぢ まのきのいせぢ
まけいほ まけいほ

まや まや
まのこつり まのこつり

まかこ まかこ
まのまきこ乃 まのまきこ乃

た まつめえきまふし。万十まきめえも

あらうひかひてきさなりり

まよく

北時。古下。やまかたにまけるあそ
たもまきいぬくやにに一つもった

ぬくもあ。万七杖さらふかけにもせむしやうまき。からあか乃花をくれう

つしけむ。日。つうやとままき。ちと。こいら。うも花えさうらむ心まうへん

らんむ。日。元。ま。四も

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

待酒。古下。醸。御酒。の。歌。い。万。馬。る。り。か。か。

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

まき。ま。け。も。し

らか **まぐらたち** 松本刀といゆる時花乃月よりまたくくいへる太刀を
む。方サまぐらたちよりよりたきま。日九かけえきの

てたけきつるかも **まぐらうこききて** 松本刀。方サ。まぐら。ひ。まぐら。ま

つら。日。ま。か。い。ま。に。り。と。ち。て。あ。さ。な。さ。な。れ。と。も。も。と。あ。く。こ。こ

も。ち。り。出。で。國。造。神。カ。タ。シ。マ **まつらぶね** 松浦舟。方サ。まつらぶね。の

まつらぶね。日。仁。後。記。河。津。舟。之。以。者。の。船。中。さ。か。り。舟

ト。五。畠。の。神。船。中。方。五。つ。け。き。の。り。ま。き。り。ん。ま。ひ。い。せ。む。さ。の。つ。う。い。た。て。て。は

ら。せ。日。六。あ。め。ま。ん。月。う。く。を。し。こ。ま。ひ。い。せ。む。さ。の。つ。う。い。た。て。て。は

。た。り。旋。れ。の。ま。た。ま。ひ。い。せ。む。さ **まじや** 送矢也。日。神。和。紀。つ。く。ゆ。に。ま。り。や。を

